



条幅規定

師範 後田 秀穂

少し粗さが目立つが運腕大きく、潤筆と破筆を上手くりズムでカバーし、気迫に満ちた線で一気呵成書き込んだ自信に満ちた作品です。更なる上位に挑戦してほしい。期待している。

条幅随意(臨書)

師範 山田 登之

無理のない手慣れた運筆で、王羲之の筆法を取入れ、抑揚の効いた自然なりズムと羊毛筆の美しい線が作品に格調の高さを漂わせている。これからは楽しみな人。期待している。

条幅随意

師範正 白石 青桃

墨色としては、今一歩ですが、この滲みが線に厚みと強さを醸し出している。まずは、無理をせず体調を整え、また、新しい白石ワールドが観れることを期待しています。



半紙規定

師範 豊嶋 祥波

形良く、全体の筆脈の貫通も魅力的で、一点一画の拘りも感じられる快作。用具の選択もよく、永年の経験と熟慮が感じられる。



半紙随意

師範 高山奈津季

余白を意識しながらも、筆に任せ、リズムに乗って一気に成に書かれている。「一葉哉」は魅力十分な線。まだまだ伸び代あり。期待。



半折½縦

師範 藤井 明仙

半紙随意課題を条幅サイズに挑戦。大いに賛同する。文字のデフォルメと木簡的線質を融合させ現代的な漢字作品となり、センスの良さを感じる。芸術作品は時代と共にある。



半紙随意(臨書)

師範正 満江 寿琴

浮沈、抑揚を上手く熟した、確かな筆遣いと白と黒のバランスもよく、艶容な美しさを醸し出し余裕さえ感じられる快作。

の伝
美統
里香

四年 進化
岸田ゆり

はるき スゴコネ

文化遺産
千尋

中一 遺文
吉之元萌衣 産化

な平和
りほ 心

蕨野 文明
里香

豊かな
自然
未来

な平和
麻央 心

進化
友紀子

いぬ
ねんたまきくらん

学生部条幅 (1/4)

中一 特待生 原 千尋

明るくすっきりとした伸びやかな線にとっても魅力を感じる作品です。形もよく整っていて、さすが「特待生」の作品です。「一般部」へ挑戦しましょう。

徳永はるき

小二 準5級

むずかしいかだいでしたが、お手本をよく見て名前まで元氣よく書いています。このちょうしでこれからもがんばってください。

蕨野 里香

小三 準3級

力強い線で半紙いっぱい伸びやかに書いています。むずかしい名前もとても上手です。よく練習のできた作品です。

中波友紀子

小四 五段

さすが上位有段者の作品です。「ペンとツクリ」のバランスも良く基本の筆づかいもしっかりとできています。今後、期待大!

岸田 ゆり

小四 4級

少し線が細い点はおしいのですが、明るく伸びやかな線で形良く書いています。上位有段者に負けない力を持っています。

高江 りほ

小五 五段

体全体を使って伸び伸びと書いています。この「線はりほさん」の宝物ですね! さらに上位を目指してがんばってください。

村崎 麻央

小五 四段

基本の筆づかいをしっかりとマスターし、元氣よく書いています。お手本の観察力も見事です。今後、さらに期待しています。

関口 里香

小六 五段

こつこつと積み重ねた努力が実を結んだ作品です。さらに上位を目指し、継続は力なり」を信じてがんばってください。

吉之元萌衣

中一 五段

気のこもった芯の強い線、字形、名前ともに完成度の高い見事な作品です。日頃の熱心な練習の成果の賜だと思えます。

重富 未来

中二・三 準六段

漢字と平仮名のバランスの良い、明るく伸びやかな作品です。行書のリズムにもなれ、自然な流れが出ています。今後に期待。

玉置 藍
小一 7級

ほんしいつぱいにげんきよくりっぱにかけています。らんさんがたのしそうにかいているようにすがさくひんにできていますよ。

硬筆部最優秀作品

(11月末日締切分)

(坂元紫香先生評)

としよかんの本
は、よんだりか
りたりするこ
とができます。
あかしゆう

大豆のよいところに気
づき、食事に取り入れて
きた昔の人々のちえに
おどろかされます。
河野南香

科学的な天気予報を一つの有
効な情報として活用しながら、
自分でも天気に関する知識を
もち、自分で空を見風を感じ
ることを大切にしたいものです。
片山咲帆

「論語に収められた短い言葉の中
には、人間の生き方についての鋭い
観察や深い思索が込められている。
だからこそ二千五百年以上前の言
葉が今も読み継がれているのだ。」
川村仁美

考えたことを、教
室にいるみんなに
聞こえるように、
はっぴょうしよう。
まえた ゆいな

写真などを文章で説明
するときは相手に伝えた
いことは何かをはっきり
させることが大切です。
石井佑奈

中国から漢字が伝わると、私たち
の先祖はそれらの話や歌を、漢字
を使って書き記すようになりま
した。そして、現存する日本最古の
歌集「万葉集」が作られました。
六年
河内珠希

前略 十一月になり、こちらは寒さが強
まってきました。風邪をひいていませんか。
昨日は市内で、初雪が降り、これから
雪の多い毎朝の目線は、わくわくの音を聞く
と、心が軽くなる感じがします。
お正月には帰郷する予定のようです。
忙しさを思うけれど、たまには声を聞か
せてください。今更の楽しみにもな
ります。
母より

大豆のよいところに気
づき、食事に取り入れて
きた昔の人々のちえに
おどろかされます。
中山琴音

写真などを文章で説明
するときは相手に伝えた
いことは何かをはっきり
させることが大切です。
嶋井陽依

「論語に収められた短い言葉の中
には、人間の生き方についての鋭い
観察や深い思索が込められている。
だからこそ二千五百年以上前の言
葉が今も読み継がれているのだ。」
友成天音

ネットを含め、メディアの真価は社会
の逆境で試される。扇動の洪水は国
を過つが、片のお知らせが多くを救
いもする。世が一色に染まらぬよう、確
かな情報を選び取る力を養いたい。
黒岩穂奈美

明石 結宇 小一 準7級
エンピツのもち
かたやしせい
がきちんとでき
て、お手本をよ
くみて、お上手
に書いています
。すばらしい
さくひんです。
前田 結菜 小二 準4級
マスいっぱい
に元気で書いて
います。お手本
をよく見て一字
一字と書いてい
ます。すばらしい
さくひんです。
中山 琴音 小三 準3級
ペンをしよう
ずに使って、書
き始めから名前
まで集中してし
っかりと書いて
います。すばら
しいさくひん
です。

河野 南香 小三 1級
明るくすっきり
とした線で、漢
字と平仮名のバ
ランスの良い作
品です。上位有
段者にも負けな
い力を持ってい
ます。期待大！
石井 佑奈 小四 準四段
気のこもった強
い線で、お手本
をよく観察して
一字一字と書い
ています。すば
らしいさくひん
です。さらに上
段者を目指して
頑張ってください。
嶋井 陽依 小四 準6級
お手本をよくみ
て、丁寧に書い
ています。すば
らしいさくひん
です。さらに上
段者を目指して
頑張ってください。

片山 咲帆 小五 準二段
気のこもった強
い線で書き始め
から名前まで集
中して書いてい
ます。ペンの使
い方も上手です
。この調子でが
んばってください。
河内 珠希 小六 六段
難しい課題でし
たが、いつもな
がら完成度の高
い見事な作品で
す。頂上までも
う少しです。こ
れからも頑張っ
てください。
友成 天音 中学 特待生
さすが「特待生
」ですね。とても
落ち着きがあり
、本文から名前
まで安定感ある
見事な作品です
。是非「一般部」
へも挑戦を。

川村 仁美 中学 五段
漢字と平仮名の
バランスの良い
明るい作品です
。お手本の観察力
が見事。さらに
上段者を目指し
て頑張ってください。
期待大。
原賀 松琴 一般 師範正
流れるような自
然で無理のない
ペン捌きが見事
です。今後は抑
揚の変化を加味
し、自己のリズ
ムで書かれるこ
とをお勧めします。
黒岩穂奈美 一般 六段
気負いのないペ
ン捌きで、楷書
作品を明るく纏
められた点に腕
の確かさを感じ
ます。「師範正」
を目指して頑張
ってください。